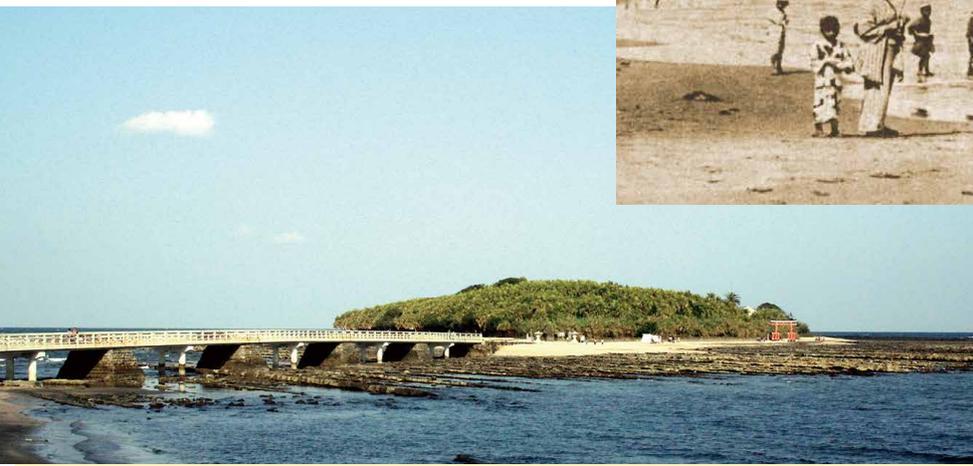




■名勝旧跡写真絵はがき(みやざき歴史文化館蔵)



あおしま

宮崎市中心部から南へ約20kmに位置している青島。

島内には亜熱帯性植物27種類を含む約200種類が生育しており、中には樹齢300年を超えるものもあると言われています。

大地のドラマ 青島

一般に「鬼の洗濯板」と呼ばれる奇岩は、宮崎平野の基盤となる岩相で、宮崎層群と呼ばれます。この宮崎層群は砂岩と泥岩の互層構造になっており、元々は海底に水平に堆積していた堆積岩で、約800万年前〜約250万年前に生成されたものと言われています。

地殻変動で、青島を含む宮崎平野の一部に海底の隆起が起こり、この辺りに露頭する宮崎層群は、一定の走向傾斜を示しています(画像①、②)。この泥岩は風化に弱く、潮汐の影響を受けてけずられ、比較的風化に強い層の砂岩との互層が、「鬼の洗濯板」を生み、大自然のドラマをみせています。

自然、神話、文化…宮崎がくくっとしまった青島



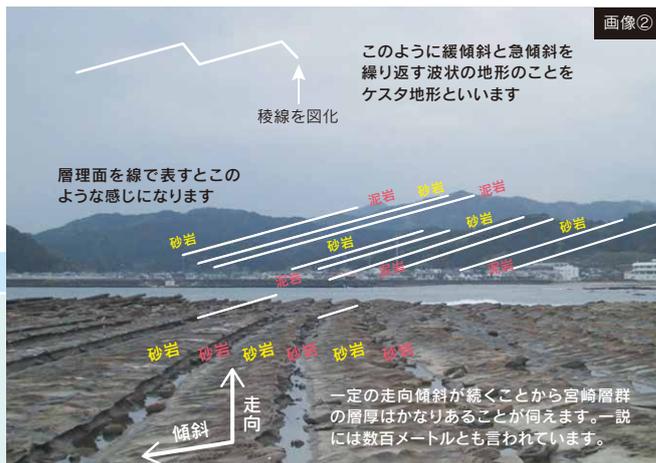
画像①

山の稜線の傾斜と宮崎層群(鬼の洗濯板)の傾斜が非常に似ていることが分かります

神話の舞台 青島

平成24年は、日本最古と言われている歴史書「古事記」が編纂されてから1300年目の節目となった年でした。

古事記は、現在の日本が形成されるはしりとなる「国産み」が記されている上巻、初代神武天皇から第15代応神天皇までが記されている中巻、第16代仁徳天皇から第33代推古天皇までが記されている下巻の3巻で構成されており、上巻



画像②

このように緩傾斜と急傾斜を繰り返す波状の地形のことをケスタ地形といいます

層理面を線で表すとこのようになります

一定の走向傾斜が続くことから宮崎層群の層厚はかなりのことが伺えます。一説には数百メートルとも言われています。

に記されている神話の半数以上は、ここ宮崎が舞台になったと考えられている日向神話で占められています。

宮崎県内各地では「神楽」が舞われます。これは、豊作・豊漁の祈願や、神に対する感謝の意を表現したものです。豊作豊漁以外にも雨乞いや御日待ちなど、様々な祈願があり、これらの神楽は、天照大神が天岩戸にお隠れになった際に、天照大神を外に出そうと他の神々が舞ったとされる、御日待ちのための神楽が起源と言われています。



海を渡る祭礼

さて、日向神話の中で、ここ青島が舞台となつている神話が海幸彦と山幸彦の兄弟の神話です。瓊瓊杵尊と木花咲耶姫の間に授けられた海幸彦と山幸彦は、兄である海幸彦が命より大事にしていた釣り針を、弟の山幸彦が無くしてしまい、兄弟喧嘩をしてしまいます。

無くしてしまつた釣り針が見つからないため途方に暮れる山幸彦の前に現れた塩筒大神は、「船に乗つて海の神ワタツミの宮」へ行くように導きます。ここでワタツミの宮に住む豊玉姫と出逢い、結婚。その後、山幸彦は、海幸彦の釣り針を返すために陸に戻りますが、この兄弟は幾度となく争いを繰り返してと神話は続きます。

ところで、山幸彦がワタツミの宮か

ら陸に戻つた際に上陸した場所…それが青島だと言われています。青島の中央南岸に位置する青島神社は、縁結び・安産・航海安全の神様と言われており、御祭神には、山幸彦と豊玉姫、そして塩筒大神が祀られています。

祭礼に見る 青島

青島地区では、昔から伝わる祭事がいくつもあります。その中でも著名な祭事が夏祭の、「海を渡る祭礼」と冬祭の「はだかまいり」です。

海を渡る祭礼は旧暦の6月17〜18日に開催されます。元々は江戸時代中期に始まつたとされる「浜下り」という青島地区に伝わる祭事から派生したもので、青島神社の神輿が町の中を二日間、にわたり練り歩くものでした。神輿を載せた御座船が、大漁旗などで荘厳に、また華やかに装飾された漁船20数隻を従え、青島の周囲を回る「海上渡御」を行うようになったきっかけは、海幸彦と山幸彦の神話に由来します。

もう一つの祭事「はだかまいり」は二ユースなどで目にした方もいらっしゃると思います。男性はふんどし・はちまきに白足袋、女性はさらしにじゅばん、はちまきに白足袋。南国とはいへ厳寒1月の宮崎の海での祭礼に毎年、多くの方が参加されます。



昭和30年代の青島

この祭りの起源もやはり、海幸彦と山幸彦の神話に基づいており、山幸彦が青島に帰つて来た際、村人が着物を着る間もなく、はだかでお出迎えに出たという話が起源と言われています。ちなみにこの山幸彦、初代天皇である神武天皇の祖父にあたるのは有名な話ですね。

新婚旅行の地 青島

さて神話に伝承されたこの地は、昭和40年代に新婚旅行先として人気を集めていましたが、青島はまさにその中心でした。

昭和35年に新婚旅行で島津久永貴子

(昭和天皇の第五皇女、夫妻が青島を訪れ、翌々の37年には天皇皇后両陛下当時皇太子、皇太子妃)が来県したこと、で青島と日南海岸は「プリンセスライン」と呼ばれ、全国で一番有名な場所となり空前の新婚旅行ブームを起こしました。

味わう 青島

観光地となつた青島の名物が「青島いろいろ」。宮崎の人なら誰もが知っている青島のいろいろは、明治の初めごろまでは、お茶菓子として家庭で作られていたようです。その原材料は、今の時代の様に小麦粉が容易く手に入る状況ではなかったため、専ら米粉だったとか。折生(おりうぎ)で小さな旅館を経営していた鈴木サトさんも、旅館の宿泊客に、地元で伝わるもち菓子を自分で作つてお茶請けとして提供していました。

その当時は、似たようなものが多かったのですが、それでも甘物は高価で貴重なもの。美味しいと評判を聞けば、すぐに購入し、美味しければ味を真似てみたり、包み紙を工夫したりと、この鈴木サトさんの努力が現在の青島の味の原型になつたと言われています。

舞台で味わう 青島

今年度は、宮崎市誕生90周年の年です。そこで宮崎市制90周年の記念イベントとして宮崎市民プラザ オルブライトホールにて宮崎の自然・文化・人を題材にした演劇公演が上演されます。

演出、脚本は宮崎県日南市出身の脚本家 中島淳彦氏なかしまあつひこ。ゲスト俳優に同じく宮崎県出身の井之上隆志氏いのうえたかし。その他出演者も宮崎で活躍する劇団員15名で構成するという、made in 宮崎の演劇です。

ここで内容を少しご紹介します。人は生命を全うするとあの世へと向きます。いろんな事情で自分の死に気付かない人もいます。そんな人たちが暮らす小さな島があるそうです。そこは、生きていくことを信じている人たちが暮らす波の上に浮かぶ小さな青い島。

人はなぜこの世に生まれ、何を残し死んでいくのか。不器用にしか生きられない人間の可笑しき哀しき。サトの人生を物語の軸に、人の世のあれこれを虚実取り混ぜ賑やかに描いていきます。いろいろなように甘く、海風のように少し塩っぱい、故郷宮崎のファンタジーです。

平成26年度宮崎市民プラザ自主事業

宮崎市制90周年記念 演劇公演「波の上の青い島」

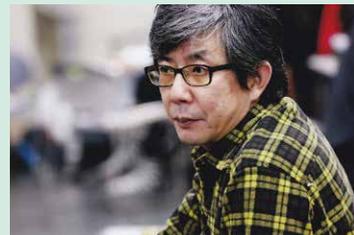
- 日時 8月 9日(土曜日) 開場18:30 開演19:00
8月10日(日曜日) 開場13:30 開演14:00
- 会場 宮崎市民プラザ オルブライトホール
- 全席自由 一般/前売り¥2,000(当日¥2,400)
高校生以下/前売り¥1,000(当日¥1,200)

チケットは市民プラザ他、市内の各プレイガイドで販売しています。

脚本・演出家

中島 淳彦 / なかしまあつひこ

1961年8月24日生まれ。宮崎県日南市出身。20歳より演劇活動を開始。劇団「ホンキートンクシアター」では作・演出・出演を手掛ける。同劇団解散後フリーの脚本家となる。おもに人情味のある喜劇を得意とし、様々なチームに新作を書き下ろす。現在、「劇団道学先生」「劇団ハートランド」の座付き作家。劇団道学先生第8回公演「エキスポ」の脚本は2001年度 第46回岸田戯曲賞の候補作品にノミネートされる。以後も多方面に渡り戯曲を提供している。



宮崎市制90周年記念演劇公演に、脚本と演出で参加させていただきます。中島淳彦と申します。今は東京で暮らしていますが、生まれも育ちも宮崎の日南、大好きなこの故郷で、こうしたチャンスをおいただけること、心から感謝しております。宮崎で市民の皆さんと芝居をやるのは三回目になります。今回はすでにある作品ではなく、皆さんと一緒に宮崎を舞台にした新しい作品を創ることになっています。以前、宮崎の方々と酒を飲みながら青島のいろいろな話を盛り上がりました。「あれは誰が始めたとか?」「青島を通るたんびにいろいろなを買ってしまう」「たまに食べると調子が悪いとよ」等々、宮崎人にとって切っても切れない青島のいろいろな。そう、青島を舞台にした芝居を書か!と僕は考えました。それとただの青島歴史物語のようなものではなく、ちよつと奇想天外ないろいろなファンタジー:面白い作品になります。「波の上の青い島」を是非観に来てください。

市民プラザ寄席

正蔵・歌春二人会

各地に伝わる祭りや神楽、歌など宮崎にも数多くの伝統芸能があります。

古典落語もその中の一つで、噺の構成は、本題に入るための流れを作るマクラ、笑いが主体の滑稽噺が大半を占める本題、笑いをとまなう噺の締めくくりの落ち(サゲ)が基本構造となっています。

落語は、噺家が壇上にて言葉と仕草のみで演出するものであり、これが演劇などとは大きく違う点です。

宮崎市民プラザでは、自主事業として毎年『市民プラザ寄席』を開催しております。平成9年に始まったこのイベントは、毎年好評をいただき、来場者数の増加にあわせ、平成21年からはより広い市民プラザへと会場を移し今年で6回目、通算では18回目の開催となります。

宮崎県日向市出身の落語家 桂歌春さんのプロデュースで、毎年有名な落語家が登場します。今回は林家正蔵さんをゲストにお迎えします。面白可笑しい落語の世界をぜひご堪能ください。

桂歌春さん

からのコメント

桂歌春



私が噺家になった頃は、江戸っ子じゃなければ噺家になれないと言われていました。江戸っ子の八っあん、熊さんが訛っていたんじゃ、さまにならないからです。日向出身の私は、言葉で随分苦労しました。今はほとんどが地方出身者です。噺家の中で江戸っ子を探すのは難しいです。その中で、親子三代純粋な江戸っ子の噺家兄弟がいます。林家正蔵、三平両師匠です。正蔵さんとは若い頃から親しくしています。タレントとしての活躍はあまりにも有名ですが、最近は特に高座に力を入れて、そのDNAが開花しています。ご期待ください。

林家正蔵



- 日時 9月6日(土曜日) 開場13:30 開演14:00
- 会場 宮崎市民プラザ オルブライトホール
- 全席自由 一般/前売り¥2,000(当日¥2,400)
高校生以下/前売り¥1,000(当日¥1,200)

チケットは市民プラザ他、市内の各プレイガイドで販売しています。

平成26年

8月9日
(土)開場18:30
開演19:00

平成26年度宮崎市民プラザ自主事業

宮崎市制90周年記念

演劇公演 **波の上の青い島**

～あの世とこの世の境目の物語～

平成26年

8月10日
(日)開場13:30
開演14:00

■主催／(公財)宮崎文化振興協会 宮崎市民プラザ ■協賛／宮崎市 ■企画制作／宮崎県演劇協会

■会場

宮崎市民プラザ オルブライトホール

■チケット

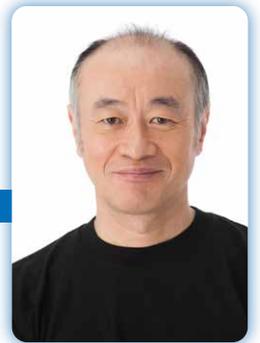
一般…前売り¥2,000(当日¥2,400)
高校生以下…前売り¥1,000(当日¥1,200)
※全席自由 ※未就学児の入場不可

■販売場所

宮崎市民プラザ、宮崎山形屋、ボンベルタ橋、宮交シティ、西村楽器、メディキット県民文化センター、宮崎市役所地下売店、宮崎科学技術館、みやざき歴史文化館、大淀川学習館、宮崎市民文化ホール、ローソンチケット(Lコード 86722)
※料金代引による郵送販売もありますので、詳しくはお問い合わせ先まで公演・チケットに
関するお問い合わせ宮崎市民プラザ **(0985) 86-7777****8月10日(日)の公演終了後に、
脚本家や出演者による
アフタートーク
があります!!**

ゲストキャスト

井之上 隆志 / いのうえたかし

1960年12月27日生まれ。宮崎県出身。
ケイファクトリー所属。
1983年～1986年劇団「G A Y A」、1987年劇団
「カクスコ」設立と同時に参加。TV「渡る世間は鬼
ばかり」等、ドラマ、映画、舞台に多数出演。

各館問い合わせ先

宮崎科学技術館 ()内は団体料金 平成26年4月1日から
展示室[大人540円(430円)、子ども210円(170円)]
展示室とプラネタリウム[大人750円(600円)、子ども310円(250円)]
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/cul/cosmoland/>宮崎市歴史資料館 <http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/cul/rekisi/>

みやざき歴史文化館〈入館料無料〉

〒880-0123 宮崎市大字芳士岩永迫2258番地3
TEL 0985-39-6911 FAX 0985-39-9297

宮崎市佐土原歴史資料館〈入館料無料〉

〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8202番地1
TEL 0985-74-1518 FAX 0985-74-4655

宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館〈入館料無料〉

〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56
TEL 0985-82-2950 FAX 0985-82-2927

大淀川学習館〈入館料無料〉

〒880-0035 宮崎山下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/cul/ooyodo/>

宮崎市民プラザ

〒880-0001 宮崎市橋通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

Column

学芸員のひとりごと

宮崎市佐土原歴史資料館 学芸員 瀧川 哲哉

宮崎市歴史資料館3館の収蔵庫にある資料は、市民の皆様から寄贈いただいたものがその多くを占めます。寄贈のお申し出をいただく際、申請以前にその資料の拝見に伺います。このとき資料自体の聞き取り調査も行うのですが、資料が日々伝承した経緯や寄贈者のご家族やお住まいの地域について貴重なお話をうかがえることがあります。

幼い時に行ったお祭りの様子を語って下さる方、農具の使い方や身振り手振りで御教授下さりながら、昔の田んぼのまわりの風景について語ってくれる方、戦争にいった寄贈者のお父様のお話。こうしたお話は、資料自体の背景を物語るが多く、資料の価値を裏付けるものです。

また、こうした歴史の教科書では語られないお話は、寄贈者の方やそのご家族だけがもつ貴重な歴史でもあります。お話をうかがう際は、調査という中でありながらも、その方やそのご家族の方だけがもつ歴史、そして思い出を追体験する瞬間でもあり、何かと興味惹かれる瞬間でもあります。

寄贈手続では、寄贈資料について書籍等で調べることも勿論なのですが、市民の皆様からこうした形でお話頂いた文字や形に残らない情報も、「伝承」としてできるだけ後世に残していきたいです。

【宮崎科学技術館】Facebookもチェック!!

感謝の集い・七夕まつり

7月6日(日)は、プラネタリウムを
含み全館無料開放します!

17:30まで
開館時間延長

プラネタリウム
6回投映

9時から1階インフォメーションにて観覧整理券を配付します。(各回定員240名)

- ① 9:30~ ONE PIECE
- ② 10:40~ 秘密結社鷹の爪 プラプラ!ブラックホールのナゾ
- ③ 11:50~ 銀河鉄道の夜
- ④ 13:00~ ONE PIECE
- ⑤ 14:10~ 秘密結社鷹の爪 プラプラ!ブラックホールのナゾ
- ⑥ 15:20~ 銀河鉄道の夜

チャレンジサイエンス

■七夕かざり作り

9:00~12:00(受付11:30まで)
13:00~17:00(受付16:30まで)

■すいすいパソコン 9:30~17:00

■シール作り 9時からパソコン研修室前にて整理券を配付します。

JSC不思議な
サイエンスショー

■シャボン玉で遊ぼう

①11:40~ ②13:40~
①、②とも同じ内容です。

夏の特別企画 南極展

7月9日(水)~26日(土)

- 内容 南極に関するパネルの展示など。20日(日)10:00~11:00には南極の氷の贈呈式が行われます。
- 料金 無料(ほかの展示室やプラネタリウムを見る場合には別途料金が必要です)
- 会場 1階多目的ホール(無料ゾーン)

青少年のための科学の祭典2014 宮崎大会

8月8日(金)~10日(日)

期間中は開館時間を
17:30まで延長!

最新の科学技術から、身近な科学実験まで体験ブースが数多く出展されます。夏休みの自由研究のヒントになるような科学に関する工作や実験を楽しむことができます。

- 時間 10:00~17:00 (*休憩は各ブースで適宜入ります。)
- 料金 1階、2階の展示室は無料(*プラネタリウム観覧は別途料金が必要です。おとな210円、こども100円)
- 会場 1階多目的ホール・たのしい実験室・みんなの工作室ほか

第21回宇宙画作品展 8月23日(土)~9月7日(日)

第21回宇宙画作品展で佳作以上に入選した作品の展示

- 時間 9:00~16:30
- 料金 無料(*ほかの展示室やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。)
- 会場 1階多目的ホール(無料ゾーン)



第6回JSCフェスティバル 9月13日(土)~15日(月・祝)

- 内容 教育ボランティア団体JSCによる活動パネル紹介、ものづくり教室など
- 時間 9:30~16:30(最終日は16:00まで)
- 料金 無料(*ほかの展示室やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。)
- 会場 1階多目的ホール(無料ゾーン)

この他にもいろいろな
イベント・教室を企画して
います。詳しくは、当館HP
などをご覧ください。

休館日	7月	7日(月)・14日(月)・22日(火)
	8月	なし
	9月	1日(月)・2日(火)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・24日(水)・25日(木)・29日(月)

【宮崎市歴史資料館】Facebookもチェック!!

●みやざき歴史文化館

夏の特別展 歴史の中の数と量 数える道具・量る道具大集合!!

7月5日(土)~8月31日(日)

夏休みイベント 史跡公園、生き物採集教室

10:00~11:30 蓮ヶ池史跡公園内で昆虫採集をします。7月19日(土)

夏休みイベント 魚のつかみ取り 8月9日(土)

13:30~15:00 参加費100円

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館

企画展 近代の機械展

9:00~16:30

7月19日(土)~9月23日(火)

宮崎市 歴史資料館 休館日 のお知らせ	7月	【みやざき歴史】7日(月)・14日(月)・22日(火) 【佐土原・天ヶ城】7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)
	8月	【みやざき歴史】なし 【佐土原・天ヶ城】4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)
	9月	【3館共通】1日(月)・8日(月)・16日(火)・24日(水)・29日(月)

【大淀川学習館】Facebook、Twitterもチェック!!

企画展 森の生き物と仲良くなろう
~カブトムシ・クワガタムシ展~

■場所 2階企画展示室 7月5日(土)~8月31日(日)

大淀川流域や世界各地で見られるカブトムシやクワガタムシを特設会場内に展示します。自然に近い状態で自由に観察できます。実際に触ることのできるコーナーもあります。開館時間中いつでもご来場いただけます。

季節のイベント カブトムシ・クワガタムシのクイズ大会

■場所 2階レクチャー室(当日13:00より受付) 7月20日(日)

先着100名で、○×クイズ形式ですのでどなたでも参加できます。カブトムシやクワガタムシに関する楽しいクイズにレッツチャレンジ!

定員:100名

季節のイベント 魚つかみに挑戦! 7月27日(日)

■場所 当日13:00より2階レクチャー室で受付 参加費:100円

特設プールにニジマス泳がせて、つかみ取りにチャレンジしてもらいます。小さなお子さまも十分楽しめます。濡れても大丈夫な服装でお越しください。

季節のイベント カブトムシ・クワガタムシのすもう大会

■場所 2階レクチャー室(当日13:00より受付) 8月3日(日)

おうちで飼っているカブトムシ・クワガタムシを持ち寄って、すもう大会を開催します。先着100名で、どなたでも参加できます。国産のカブトムシ・クワガタムシの2部門に分かれて対戦します。参加賞があります。

定員:100名

企画展 水の生き物と仲良くなろう
~ドクターフィッシュ体験~

■場所 2階企画展示室 9月13日(土)~10月13日(月)

「ドクターフィッシュ」とは人の角質を食べてくれる魚で、特設プールで不思議な感触を楽しんでいただけます。開館時間中いつでもご覧いただけます。

季節のイベント 小魚すくい大会 9月21日(日)

■場所 当日13:00より2階レクチャー室で受付 参加費:100円

タナゴやメダカ、フナの子魚をすくって楽しめます。すくった小魚は一部お持ち帰りできます。小さなお子さまも十分楽しめます。

小学生以下100名

休館日	7月	7日(月)・14日(月)
	8月	なし
	9月	1日(月)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・24日(水)・29日(月)

【宮崎市民プラザ】Facebook、Twitterもチェック!!

第8回市民プラザコンサート

フォーク!ロック!...時代を超えたハヤリウタ

宮崎のアーティストがリスペクトするフォーク・ニューミュージックやポップ、ロックなどの懐かしい名曲やヒットソングをお届けする一夜限りのスペシャルコンサート。 8月31日(日)

■時間 17:30開場 18:00開演 20:40終演(予定)

■会場 宮崎市民プラザ オルブライトホール

■入場料 入場券/前売 500円(当日 600円)
※全席自由、未就学児の入場不可

お問い合わせ先: 宮崎市民プラザ 0985-86-7777

まちがいがし

まちがいを見つけて賞品をGETしよう!!

応募者の中から抽選でステキな賞品をプレゼント。
今回の賞品は、市民プラザ主催の公演チケットです。

宮崎市制90周年記念演劇公演

●「波の上の青い島」チケット

市民プラザ寄席

●「正蔵・歌春二人会」チケット

各ペア3組

12名様

応募方法

- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

〒880-0879

宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2

「まなぶんか まちがいがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会(担当:杉本)

TEL. 0985-41-7004

締切

平成26年7月19日(土)消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはございません。

Let's try!!

全部見つけられるかな?



上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探して下さいね。



編集後記

もつそろそろ梅雨明けでしょうか?梅雨が明ければ、もう夏ですね。特に宮崎は太平洋高気圧の影響で、高温多湿な夏を迎えます。この夏をしっかりと乗り切るには、ちゃんとした食事が重要になってきますが、

という事で、良質なたんぱくを多く含有する上に低カロリーな、今が旬の白ギス求めて一ツ葉の浜へ釣りに行きました。土用丑の日に頂く高価な鰻に比べれば、エサ代の500円と少しばかりのテクニクで手に入れる事の出来るギス、江戸時代から続くことされる土用丑の日と言った文化は、杉本家の経済事情の前では無力です。

それにしてもこのギス、漢字で「鱧」と表しますので、縁起物としても重宝されますが、やはり特筆すべきは天ぷらや塩焼きが絶妙に合う、美味しさでしょう。淡泊すぎてちよっと...と言つ方もいらっしゃると思いますが、その淡泊さがサッパリしたものを頂きたいこの季節にはピッタリではないかと思つたのです。

高温多湿な宮崎の夏を乗り切るため...いや、このヘルトに乗り切つた余分な脂肪を落とすため、今度の休みは一ツ葉の浜へヘルシーなギスを求めに行つてきます。
〔経営戦略課 杉本〕



宮崎サンシャインFM
76.1Mhz
www.sunfm.co.jp
毎週金曜日16:00~18:55放送の
“夕焼けワイド若草通りはパラダイス”内
「文化振興協会だより」にて催事情報を放送中!!

北半球一の印刷会社を目指して
あそび心が無い
企画・制作・印刷は
どこでもおなじ
好奇心いっぱいの制作物は
人も心ももうごかしませす
北一株式会社
KITAICHI CO.,LTD.
〒880-0903 宮崎市太田3丁目1-31 TEL0985-51-5100 FAX0985-53-5640
URL http://www.kita-ichi.jp
facebook:kitaichi.corporation twitter:kita_ichi